

夏休み講座 「むかし探検に レッツゴー！」を開催

町内小学生に町の歴史、日本の歴史・伝統文化等を知ってもらうと昨年引き続き「むかし探検にレッツゴー！」を開催しました。

講座その1「むかしの人が使っていた器を作ろう（土器づくり）」では、7月28日に旧行政センターで学校では見られない町で出土した土器等の遺跡を見学した後、粘土をこね、土器を作りました。それから、約1ヶ月乾燥させ、8月25日に旧芝崎文化財整理事務所で作った土器を焼きました。粘土をこねるのに四苦八苦、土器が無事に完成するか心配そうにいましたが、みんな思い思いの土器ができ、笑顔になりました。講座その2「みんなでむかしあそびをしよう」は、8月9日に町民会館で開催し、こま・ベーゴマ・けん玉・お手玉などむかしあそびを寿大受講生のみなさんに教えていただきました。普段、室内でゲームなどをやることの多い小学生が体を使ったあそびに喜び、楽しんでいました。



▶むかしあそび



▶▶土器づくり



元気に帰ってきてね！ 木戸浜海岸で ウミガメの赤ちゃん放流



9月10日、木戸浜海岸でウミガメの赤ちゃんの放流が、県自然保護指導員の方々により行われました。

放流には、光町中央幼稚園児と保護者約100人が参加し、ウミガメの赤ちゃんが海へ帰っていく姿を見守っていました。

光J-EggsFC 第3位入賞！

8月19日、東総運動公園陸上競技場でつばき杯8人制少年サッカー大会が開催され、光J-EggsFC 6年生選抜チームが出場し、第3位決定戦で多古FCと戦い、見事4対0で勝利し、第3位入賞を果たしました。



▲光J-EggsFC 6年生選抜のみなさん

九十九里浜全域を 清掃大作戦を終えて

8月30日から9月1日までの3日間、国際ボランティア学生協会(総勢106人)による「九十九里浜全域清掃大作戦」が行なわれ、全国から集まった大学生らは、全長66kmの九十九里海岸を西と東に分かれ、徒歩により清掃活動を行いました。当町の木戸浜・屋形海岸の清掃は8月31日に行いました。

